

授業の目的

機械図面を描くために必要な製図の規格を理解し、生産に直結した製図法の基礎を2次元CADを用いた作図と併用して修得する

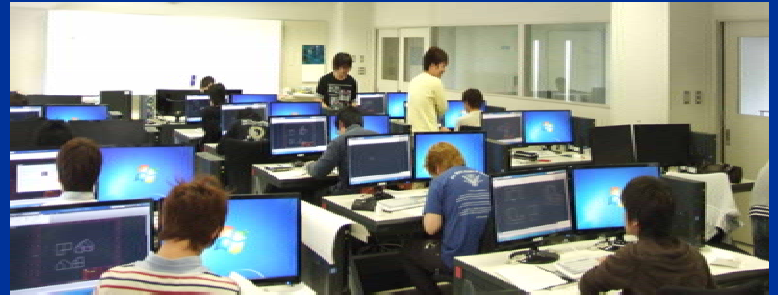
実習時間

基礎製図

前期18回（200分×18週）

機械製図

後期18回（200分×18週）



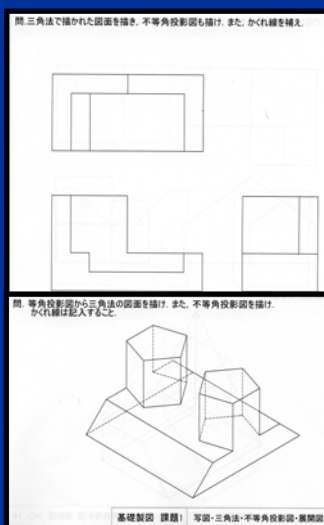
基本的に一回の授業において、前半100分が講義、後半100分が実技です

「立体模型の製作」（実技課題の一例）

空間認識や平面から立体・立体から平面を把握する能力を身に着けるために、最初に立体模型の製作を行ないます

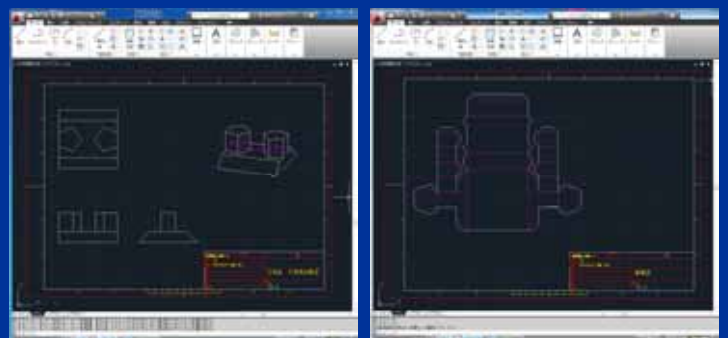
課題図面

1人ずつ異なる図面が与えられます



作図

2次元CADを用いて作図
（三面図，不等角投影図，展開図）



展開図は、のりしろや山折・谷折を考えながらA3用紙に納まるように描くことが条件です

模型の製作

CADで描いた展開図を厚紙に印刷し、切取って組立てます

